

2019年度資金分配団体<草の根活動支援事業・地域ブロック>
「公益財団法人 長野県みらい基金」の休眠預金活用助成事業

資金分配団体の事業概要	https://www.mirai-kikin.or.jp/kyumin/koubo.php	JANPIAからの助成額	
こどもの貧困・若者の引きこもり問題について、地場産業を活用した多機関連携による居場所づくり事業に取り組み、全国的なモデルケースを目指す。		1億477万円 【22年度までの3年間】	

実行団体名【本拠地】	活動対象地域	実行団体の事業概要	助成額（予定）
（NPO）ITサポート銀のかささぎ【長野市】 http://www.i-kasasagi.com/#home	長野県千曲市、長野市	<ul style="list-style-type: none"> 千曲市・千曲市教育委員会、千曲商工会議所などと協働で学習困難な子どもたちの居場所をつくる、ICTを活用した学習支援の事業を実施 引きこもりの若者への職業あっせんや不登校改善を行い、取り組み手法、成果等をICTで全国発信 	920万円 【3年間】
（NPO）いいだ人形劇センター【飯田市】 http://iidapapecen.com/	長野県飯田市 下伊那地域	<ul style="list-style-type: none"> 人形劇という文化財の持つ特性を生かしたコミュニティを基盤とし、若者、高齢者、障害や生きづらさを感じる人が集まり、人形劇の制作・上演をする 空き民家を借り上げることで、まちの賑わいを創出 	964万円 【3年間】
（NPO）Gland・Riche【安曇野市】 http://gland-riche.com/	長野県 安曇野市 北安曇郡 東筑摩郡	<ul style="list-style-type: none"> 地元農家と協力し、様々な課題を抱える人たちが、わさび田を整備し、守り育てる 山際の荒廃農地を利用して、生薬栽培を行い生産単価の高い新たな農業をスタートすることにより安定した収入の確保を目指し、貧困問題等の解決を目指す 	965万円 【3年間】
（NPO）子ども・若者サポートはみんぐ【伊那市】 https://kksc.org/	長野県 上伊那地域	<ul style="list-style-type: none"> 上伊那地域の様々な団体と連携し、子ども食堂の立ち上げ支援・相談窓口を設置 学校外の居場所づくり、研修会、自立支援者の支援、食堂、支援者養成講座を開催し、子ども・若者の成長を支える地域力を強化していく 	965万円 【3年間】
（認定NPO）フードバンク信州【長野市】 http://foodbank-shinshu.org/	長野県	<ul style="list-style-type: none"> 食品製造企業等で構成する「食の循環システム検討会議（仮）」を設置し、困窮者支援に資するフードロス対策の仕組みを検討する 県内企業300社に、食品ロスと困窮者支援の調査を実施し課題とシステム構築に反映 支援者と企業向けクラウドシステムの構築により食品管理体制を確立 	889万円 【3年間】
（NPO）ふくろうSUWA【茅野市】 https://www.fukuro-suwa.jp/	長野県 諏訪6市町村 塩尻市、伊那市	<ul style="list-style-type: none"> 困難を抱える若者等に、シイタケ栽培を通じた就労支援事業、就労準備訓練等を実施 地域企業での就労体験等も併用 新たな相談機能を持つ困難を抱える若者や家族が安心して居られる居場所づくり 	969万円 【3年間】
（一社）ふれジョブ長野支部【小海町】	長野県 南佐久6町村	<ul style="list-style-type: none"> 南佐久6町村での中間教室、居場所カフェの設置等 不登校・ひきこもりの全世代対象の自立支援、居住支援 等 	965万円 【3年間】

「公益財団法人 日本対がん協会」の休眠預金活用助成事業

資金分配団体の事業概要 https://www.jcancer.jp/kyumin	JANPIAからの助成額	
がん就労支援事業、AYA世代（15歳から39歳）患者や小児がん患者の支援、希少がんや障害者の患者支援、新たながん相談体制の構築等、4つの課題に取り組む。	1億1,600万円 【22年度までの3か年】	

実行団体名【本拠地】	活動対象地域	実行団体の事業概要	助成額（予定）
（公財）がんの子どもを守る会【東京都台東区】 http://www.ccaj-found.or.jp/	全国	<ul style="list-style-type: none"> ● 小児がん経験者を適切な医療機関と繋ぎ、現在の健康状態を確認すると共に、今後の健康管理についての方針を医療者から受けられるようにする ● それらを通じて晩期合併症等のリスクを理解し、適切な健康管理により小児がん経験者の生活をサポートしていく 	1,678万円 【3か年】
（認定NPO）キャンサーネットジャパン【東京都文京区】 http://www.cancernet.jp/	全国	<ul style="list-style-type: none"> ● がん患者やそのパートナーに向けて、性（セクシュアリティ）の問題を、WEB・冊子・動画・セミナーを活用して専門家監修のもと広く情報発信する ● がん治療中の患者や治療を終えた人の不安解消等を目的として、スマートフォン向けアプリ・WEBを使って専門家に相談出来る仕組みを構築する 	2,087万円 【3か年】
（一社）CSRプロジェクト【埼玉県越谷市】 http://www.workingsurvivors.org/	東京都 全国	<ul style="list-style-type: none"> ● 企業内でのピアサポーター育成、がん罹患社員の身近な相談先確保、企業内でのがん理解促進等の就労支援全般の体制の向上する ● 中小事業者向けにはオンラインでのコミュニティ支援・eラーニングの活用、ピアサポーター研修の合同開催などで支援する 	657万円 【3か年】
（一社）仕事と治療の両立支援ネットブリッジ【愛知県名古屋市】 https://bridge-nagoya.jp/	愛知県	<ul style="list-style-type: none"> ● 患者・企業・医療機関を結ぶプログラムの包括的支援により、がん患者の多様性ある労働環境を確保する ● 治療プロセスの早期から医療機関内の個人面談や企業への調整支援を行う ● これらを通じ、がん治療による心身の変化に応じた働き方の実現をサポートする 	1,044万円 【3か年】
（一社）日本希少がん患者会ネットワーク【東京都千代田区】 https://www.rarecancersjapan.org/	全国	<ul style="list-style-type: none"> ● 希少がんの相談支援、専門施設間連携による紹介を促し、専門医の質向上、受療体制等の向上、結果生存率やQOLの向上に繋げる ● 産官学患連携の希少がん患者サミットやキャラバン、患者家族意識調査、掲示板、関連学会等5つのプログラムを実施する 	1,565万円 【3か年】
（NPO）日本キャリア開発協会【東京都中央区】 https://www.j-cda.jp/outline/index.php	東京都	<ul style="list-style-type: none"> ● がんの罹患により休職中、退職したがん患者に対する復職に向けた就労移行を支援する ● 就労や生き方に対する価値観をキャリアカウンセリングにより再認識、リハビリボランティアによる就労体験を通じて罹患後の心理状態や職務能力についての患者自らの評価を支援する 	1,670万円 【3か年】

資金分配団体の事業概要 http://www.hit-north.or.jp/kmy/		JANPIAからの助成額	
広域分散型の北海道では、各種サービスに対するニーズの量が薄く、人材不足であることから、実行団体の取組・連携を促進し、「支援の受け手が支援する側になる循環の仕組み」「都市部から地方部への人材の循環の仕組み」を構築する。		1億2,655万円 【22年度までの3か年】	
実行団体名【本拠地】	活動対象地域	実行団体の事業概要	助成額（予定）
■タイプI（1団体当りの申請額上限1500万円）			
（NPO）ezorock 【札幌】 https://www.ezorock.org/	北海道	<ul style="list-style-type: none"> 都市と地域の新たな関わり方としての関係人口を手法とした人材育成モデル構築事業として実施 全自治体に設置されている社会教育担当を地域側のコーディネーターとして、都市部人材の受け入れ及び地域づくり人材育成の重要な窓口と位置づけ連携 	1,471万円 【3か年】
（公財）さっぽろ青少年女性活動協会【札幌】 http://syaa.jp/	北海道	<ul style="list-style-type: none"> 貧困や孤立のリスクが高い若年妊娠女性を対象に、キャリア支援と地域での居場所・つながり作りの支援を行うネットワークを構築 キャリアについてのおしゃべり会や地域交流会を実施し、地域で孤立しないための環境づくりと女性への伴走支援を行う 	1,463万円 【3か年】
（NPO）地域生活支援ネットワークサロン 【釧路】 http://n-salon.org/index.php	北海道釧路市	<ul style="list-style-type: none"> 就労等の機会を逸した若者たちに必要な生活と教育、就労の機会を提供し、人材不足の地域の福祉分野等における地域生活支援の担い手の人材確保・育成 分野横断的で持続可能な相互扶助の仕組みを創造するためのモデル事業を実施 	1,500万円 【3か年】
（株）ヒトココチ 【函館】 http://hitococochi.jp/	函館圏	<ul style="list-style-type: none"> 学校の長期休みの間、こどもの受入れを行う学童保育所を新たに開設 通常登校期には、こどもの最低限の学習能力の保障を目的とした月会費の安価な個別学習支援塾を開設し、職員の通年雇用を確保 	1,500万円 【3か年】
（NPO）北海道レインボー・リソースセンター L-Port 【札幌】 https://www.l-port.org/	全国	<ul style="list-style-type: none"> LINEを用いたセクシュアル・マイノリティの若年層を対象とした一对一の相談事業。マイノリティであるが故に苦しむ若者が気軽に誰にも知られることなく頼れるツールとしての確立を目指す 	630万円 【3か年】



「北海道総合研究調査会」の選定団体（続）

実行団体名【本拠地】	活動対象地域	実行団体の事業概要	助成額（予定）
■タイプⅡ（1団体当りの申請額上限300万円）			
（NPO）旭川NPOサポートセンター【旭川】 http://www.potato.ne.jp/~asahinpo/	旭川市	<ul style="list-style-type: none"> ● 空き家の処分に伴う家財整理や、管理などを、一般就労が困難な生活困窮者の仕事として確立し、将来の自立を支援する仕組みを構築する 	221万円 【3か年】
（NPO）かしのもり「ここから実験室」【鹿追町】	北海道鹿追町	<ul style="list-style-type: none"> ● 鹿追町の子どもを対象に、身体づくり、地域と子どもを繋げかつ経験の幅を広げるアート・クック、保護者同士の交流用のカフェ、個別相談支援を実施 ● 地域活性化につながる、「暮らしたい地域での子供たちの健やかな成長」を、地域の仲間たちと応援し伴走支援していく 	222万円 【3か年】
（一社）国際交流団体ブロック【七飯町】	北海道七飯町、函館市、北斗市	<ul style="list-style-type: none"> ● 語学を通じ、子供達の可能性を広げ、グローバルな感覚を養う場を提供 ● 遊びやコミュニケーションの中から楽しく自然に英語を習得できるメソッドを使用したプログラムで子供たちに英語に触れあう機会を提供 	300万円 【3か年】
（一社）ちくだいKIP【帯広】 https://chikudaikip.wixsite.com/home	帯広市	<ul style="list-style-type: none"> ● 多様な「ひととの繋がり」で自律した子供を育成する次世代型ヘルスケア体操コミュニティを既存の公共施設を利用して構築 ● 運動プログラムとコミュニティ育成のパッケージ化により会費の安価な体操コミュニティの下支えを行いたい 	300万円 【3か年】
（NPO）飛んでけ車いすの会【札幌】 http://tondeke.org/	北海道札幌市、千歳市、余市町	<ul style="list-style-type: none"> ● 社会的弱者（引きこもり、不登校、生活困窮者、障がい者、外国人労働者など）に、熟練者による車いす整備技術を伝承（車いすの学校）、就労を支援 ● 「車いすの学校」には、専門家による健康相談、家族が集う場の提供などを合わせて行い就労支援をサポートする 	300万円 【3か年】

* 「北海道総合研究調査会」における「助成額（予定）」は、各実行団体の申請時点の資金計画書上の金額（計画値、契約締結前、2020年1月時点）であり、評価関連経費を除きます。

「公益財団法人 佐賀未来創造基金」の休眠預金活用助成事業

資金分配団体の事業概要 https://saga-mirai.jp/休眠預金/休眠預金事業内定団体/	JANPIAからの助成額	
九州をはじめとした地域（各県）の人口減少に伴う共通・汎用性のある課題を3つの重点テーマで設定、解決のためのコレクティブインパクト型のモデル事業を募り課題解決策を見出していくモデルづくり事業	1億1,157万円 【22年度までの3か年】	

実行団体名【本拠地】	活動対象地域	実行団体の事業概要	助成額（予定）
（NPO）空家・空地活用サポートSAGA 【佐賀県佐賀市】 https://sora-sora-saga.com/	佐賀県佐賀市	<ul style="list-style-type: none"> ● 空家問題解決に資する様々な専門家・団体との連携によるプラットフォームを構築し、あらゆる空家問題にワンストップで対応できる体制を整える ● 空家を利用して、住居を確保することが困難な社会的弱者の居住の支援を行う 	2,025万円 【3か年】
（NPO）唐津環境防災推進機構KANNE 【佐賀県唐津市】 https://npokanne.com/	佐賀県唐津市	<ul style="list-style-type: none"> ● 松葉かきが行われなくなったことでかつてあった地域コミュニティが衰退し、知名度が高い「虹の松原」も荒廃が進む ● 松原の魅力を活用することで、地縁、志縁、知縁を通じた新たなコミュニティを創設し、全ての人が居場所と活躍の場があり、将来にわたり安心して暮らせる持続可能な地域社会の実現を目指し、地域ビジネスモデルを創出 	1,333万円 【3か年】
基山こどもねっと 【佐賀県三養基郡基山町】	佐賀県三養基郡基山町	<ul style="list-style-type: none"> ● 実績のある学習支援モデルを導入し、基山町の障がいを持つ子ども達の学習意欲が向上することで、その将来の選択肢を拡大 ● 発達障がいのある子ども達のためのモデル地域になることをめざす 	1,993万円 【3か年】
チームおもやい 【佐賀県武雄市】 https://www.facebook.com/moyaivc/	佐賀県武雄市、同 大町町ほか	<ul style="list-style-type: none"> ● 2019年8月末の水害で大きな被害を受けた武雄市、大町町を中心に、水害の経験を振り返り、大雨への対策を各世帯ごとに準備、地域で共有し、共に取組を行うことで、地域の災害時のあり方を確認する ● 地域のレジリエンスの向上のための情報弱者を減らす取組を行う 	2,000万円 【3か年】

資金分配団体の事業概要 <https://rcf311.com/2020/02/07/news-12/>

JANPIAからの助成額

企業・地域・NPOの連携による持続的・革新的な復興アプローチの確立を目指す。平時では、支援企業ネットワークを構築し、資金と企業ノウハウを確保する。発災時には、実行団体に対して企業や行政との連携、コミュニティ支援や事業者支援、事業運営等に関するノウハウを包括的に提供し、また復興状況に応じた進捗の監督・評価によって、地域の復興を自律的に担う団体を育成する。

1億3,719万円

【22年度までの3か年】



実行団体名【本拠地】	活動対象地域	実行団体の事業概要	助成額（予定）
(一社) Teco 【福島県いわき市】 https://ysuzukiteco.wixsite.com/tecoteco/blank	福島県いわき市	<ul style="list-style-type: none"> ● 河川の氾濫により被害を受けた在宅避難者や復興公営住宅の入居者への個別ケア、被災者の孤立防止に向けたコミュニティスペースの運営等、被災者の生活再建をサポートする。 	1,055万円 【1年間】

※上記のほか、現在も実行団体を選定中

凡例

(NPO)：特定非営利活動法人（NPO法人）
 (認定NPO)：認定特定非営利活動法人（認定NPO法人）
 (一社)：一般社団法人
 (一財)：一般財団法人
 (公社)：公益社団法人
 (公財)：公益財団法人
 (株)：株式会社
 記載なしのものは、公表資料では法人格が不明のもの

注記

・この資料は、2020年3月27日時点で資金分配団体が公開している情報をもとにJANPIAで作成したものです。情報の詳細については、各資金分配団体のウェブサイトをご確認ください。
 ・実行団体の表は、各資金分配団体ごとに団体名・五十音順に掲載しています。
 ・事業や実行団体の詳細については、各資金分配団体にお問い合わせください。